

2009年『漢語水平考試受験準備講座』における調査報告

A research report based on an inquiry survey on the Lecture of HSK

藤田 益子
(if@isc.niigata-u.ac.jp)

国際センター主催の『HSK受験対策準備講座』は、今年度で五年目を迎える。HSKは、中国留学に義務付けられている中国語の総合的な能力を測る試験であり、今や留学を考える学生にとっては、日本での準備段階で、希望校が要求する級を取得しなければならない必須の試験となっている。本講座には、既に、新潟大学の全学協定校である北京大学から9名の講師を招聘しており、これまで、共に本学の学生の教育指導に当たってきた。これは、全学協定校との教育交流の一環として、両校の教員が日中双方の教育方法と理論に対して相互理解を深めつつ、双方の利点を生かした教育方法を創出し、他校にはない独創的で効率的な実践教育を行うことを目指している。

今年度は、北京大学対外漢語教育学院の副教授で、商務漢語考試研究事務室副主任を兼任される劉超英教授（中級担当）と、同じく、北京大学対外漢語教育学院の副教授で、副院長を務められる李紅印教授（初級担当）をお招きし、公開講座並びに集中講義を実施した。以下は、この講義における今年度の調査結果であるが、更に、担当された両教授による『HSK受験対策準備講座』の授業記録と報告書が続く。なお、報告書は、初級クラスを担当された李紅印教授、中級クラスを担当された劉超英教授の順となっている。

I あなたご自身についてお伺いします

質問1. 性別をお答えください

男	6人
女	13人

質問2. 学年をお答えください

1年	12人
2年	6人
3年	1人

質問3. 新潟大学で所属している学部をお答えください

法学部	5人
人文学部	3人
教育人間科学部	2人
経済学部	1人
工学部	1人
理学部	1人
農学部	5人
医学部	1人

質問4. 専門の研究分野をお答えください

情報文化過程	1人
地域文化過程	1人
書道	1人
物理	1人
経営	1人
法学	5人
農業生産科学	2人
考古	1人
農業工学	1人
機械システム	1人
保健学科	1人
生物学	1人
生産環境科学	1人

質問5. 中国語の学習暦をお答えください

4ヶ月	1人
9ヶ月	1人
10ヶ月	3人
11ヶ月	4人
1年	4人
1年6ヶ月	3人
2年	1人

質問6. 参加したクラスをお答えください

初級	12人
中級	7人

質問7. この講座への参加は初めてですか？

はい 12人
いいえ 7人

II 受講動機についてお伺いします

質問8. あなたがこの講座に参加した理由をお答えください（複数回答可）

- | | |
|--|-----|
| (1) すぐれた指導を受けることが出来ると考えたから | 11人 |
| (2) ダイレクト・メソッド（中国人教師による直説法）で勉強したかったから | 16人 |
| (3) 講師の所属に魅力を感じたから | 1人 |
| (4) 留学に必要であると考えたから | 4人 |
| (5) 知人に勧められたから（具体的に○をつけてください：教職員・友人・その他） | 2人 |
| →教職員 | 2人 |
| (6) 就職に有利であると考えたから | 0人 |
| (7) 自分の学力を試してみたかったから | 4人 |
| (8) その他（自由にお書きください） | 0人 |

III 受講した感想についてお伺いします

質問9. 講義あるいは環境等について、どのような印象をお持ちですか？

（単位：人）

(1) 講義は面白く、刺激的であった

強く思った	少し思った	普通	あまり思わなかった	思わなかった
8	10	0	0	0

(2) 開講科目のレベルは合っていた

強く思った	少し思った	普通	あまり思わなかった	思わなかった
1	5	6	5	1

(3) 教官は熱心であり、その教育内容は高い水準にあった

強く思った	少し思った	普通	あまり思わなかった	思わなかった
15	3	0	0	0

(4) 先生は親しみやすかった

強く思った	少し思った	普通	あまり思わなかった	思わなかった
15	2	1	0	0

(5) 教室の設備は充実していた

強く思った	少し思った	普通	あまり思わなかった	思わなかった
11	3	4	0	0

(6) 人数は適切であった

強く思った	少し思った	普通	あまり思わなかった	思わなかった
11	3	4	0	0

(7) 模擬試験は受けてよかった

強く思った	少し思った	普通	あまり思わなかった	思わなかった
8	5	4	0	0

(8) 進行速度は適切であった

はやすぎた	少しはやかった	適切	少しおそかった	おそすぎた
2	9	6	1	0

(9) 開講時期は適切であった

はやすぎた	少しはやかった	適切	少しおそかった	おそすぎた
5	1	10	2	0

質問10. 開講時期が適切でないと思う方は、希望の時期をお書きください

回答者なし

質問11. 教育に関することで、お気づきになられたことがあればお書きください

「非常にしっかりとした学習サポートだったと思います」

質問12. 授業内容以外の問題で、お気づきになられたことがあればお書きください

回答者なし

IV 今回の講座での勉強がプラスになっているかお伺いします

質問13. この講座は、あなたにとってプラスになりましたか？

(単位：人)

(1) 授業全般に関して

プラス	どちらかといえばプラス	わからない	どちらかといえばマイナス	マイナス
10	5	10	0	0

(2) 聞き取りに関して

プラス	どちらかといえばプラス	わからない	どちらかといえばマイナス	マイナス
7	8	1	0	0

(3) 受験対策に関して

プラス	どちらかといえばプラス	わからない	どちらかといえばマイナス	マイナス
8	6	2	0	0

(4) 将来的な展望に関して

プラス	どちらかといえばプラス	わからない	どちらかといえばマイナス	マイナス
8	7	1	0	0

質問14. 「プラスになっている…5」「どちらかといえばプラスになっている…4」と回答された方に伺います

特に役になったものは何ですか？具体的に書いてください

- ・先生が中国語で授業したことです。
- ・生の中国語に触れることができたこと、HSK試験を体験できたことです。
- ・HSK講座を通してHSKの中で問われる問題に関する解答のコツを学び、そこから中国語の学習発展に繋げることができたことです。
- ・中国語だけの授業が刺激になりました。
- ・ダイレクト・メソッドによる授業だった為、中国語を聞き取る力が付き、またHSK試験がどのような物か知ることが出来た点です。
- ・やる気が出ました。
- ・模擬試験
- ・聞き取りの練習（授業中の話）、先生との話。
- ・3日間中国語漬けで発音が少し分かるようになりました。
- ・中国語による中国語授業（リスニングが上達した）。
- ・綺麗な発音を繰り返し聞けるので自分の発音も多少改善されたと思います。
- ・問題演習と先生に直接質問できたところです。
- ・リスニングが一番駄目になりました。ダイレクト・メソッドなので否応無しに中国語に集中しなければならないこともよかったです。

質問15. プラスにならなかった理由はどんな点になるとお考えですか？

回答者なし

質問16. 今後このような講座があれば、また参加したいと思いますか？

はい	19人
いいえ	0人

質問17. いいえと答えた方は、その理由をお答えください

該当者なし

質問18. 授業実施形態は、このような「集中講義」と「通常授業」のどちらの方を希望しますか？

集中講義	16人
通常授業	3人

V 今後の希望について伺います

質問19. このような留学や語学に関することで新潟大学で行って欲しいことなどはありますか？

(1) HSKやTOEIC対策講座など、語学の準備講座	14人
(2) ネイティブ（中国語話者）による授業	11人
(3) 留学先に関する政治、経済など、幅広い情報を含む準備講座	8人
(4) 留学用のガイダンスや説明会	3人
(5) 留学経験者による講演会	4人
(6) その他。あれば具体的に書いてください	0人

質問20. 今後の留学を希望していますか？

(1) はい	5人
(2) いいえ	13人

質問21. はいと答えた方は、時期と留学期間（予定）をお答えください

・2008年8月～	1人	
・2009年7月～	1人	1ヶ月（短期）
・2009年9月～	2人	
・2010年4月～	1人	
(1) 6ヶ月未満	0人	
(2) 6ヶ月以上1年未満	3人	
(3) 1年以上2年未満	1人	
(4) それ以上	0人	

今回の講座を振り返って、特にメッセージがあれば、自由にお書きください。

また、本アンケート調査に対するご意見、ご感想がありましたらお書きください。

- ・授業がとても分かりやすかったです。
- ・ぜひ今後はこのような形式の授業を増やして頂きたいです。
- ・先生がとても優しくかったです。
- ・追いつくのに必死だったが、やりがいがあった。他の人にも勧めたいです。